

国民健康保険係からのお知らせ

【問合せ】市民生活課 国民健康保険係(角館庁舎) ☎(43)3316

国民健康保険加入者が進学などに
より転出される場合は、手続きが
必要です

国民健康保険被保険者証は、住
所がある市町村で発行するため、
仙北市から転出の手続きをすると
仙北市国民健康保険を脱退するこ
とになります。

ただし、仙北市国民健康保険に
加入している方が進学や進級の機
会に転出される場合や、学生で
あった方が就職のため3月中旬に転
出される場合は、世帯主(保護者)
の申請で仙北市の保険証を発行で
きます。お近くの市役所各庁舎・
出張所の国民健康保険担当窓口で
手続きをお願いします。

また、前年も同様の手続きをし
ていた方には、関係書類を世帯主
宛に送付しますので、更新または
非該当の手続きをお願いします。

- **手続きに必要なもの**
▶ 学生本人の国民健康保険被保険者証
- ▶ 在学証明書または学生証の写し(進学の方は、4月以降に提出願います)
- ▶ 来庁される方の本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)

福祉医療からのお知らせ

【問合せ】市民生活課 国民健康保険係(角館庁舎) ☎(43)3316

現在、有効期限が中学の修了年度
末日(令和6年3月31日)までの福
祉医療費受給者証をお持ちの方は、
4月1日以降新たに該当となる高
校生等区分の申請手続きが必要と
なります。

対象者には3月中旬に申請書を
送付します。申請書が届きましたら、
同封されている返信用封筒で、
担当宛に必要な書類を郵送してくだ
さい。

提出いただいた書類を確認後、4
月1日以降お使いいただく福祉医
療費受給者証を郵送します。

仙北市・大村市姉妹都市提携

45周年記念式典参加者募集

【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

昭和54年に戊辰戦争の縁で仙北市
(旧角館町)と長崎県大村市が姉妹
都市協定を締結してから45周年を迎
え、5月31日(金)に大村市で記念式典
が開催されます。



職場などの健康保険に加入後は、
国民健康保険被保険者証は使用で
きません

就職や扶養認定などで職場の健
康保険に加入した場合、国民健康
保険被保険者証を使用して医療機
関などを受診できません。(職場の
健康保険証がまだ手元に届いてい
ない場合でも使用できません)

速やかに市役所各庁舎・出張所
の国民健康保険担当窓口で、国民
健康保険を脱退する手続きを行っ
てください。

医療機関などを受診する際は、
必ず「職場の健康保険に加入する
手続きを行っている」旨を伝え、
新しい健康保険証の交付を受けたら、
速やかに受診した医療機関・
調剤薬局へ連絡または持参して
ください。

職場の健康保険に加入後も国民
健康保険被保険者証を使用してい
る場合は、かかった医療費(仙北市が負
担した分)を返納していただくこ
とになります。



- **必要書類**▶ 記入済の福祉医療費受給者証交付申請書▶ 該当する高校生など本人の健康保険証の写し(コピー)
- ※必要書類が揃っていないと、受給者証を交付できませんので、ご注意ください。
- **申請書送付先**
〒014-0392
仙北市角館町中菅沢81番地8
市民生活課 国民健康保険係



- **期間**▶ 5月31日(金)～6月2日(日)
- **主な訪問先**
長崎県大村市・宮崎県高千穂峡・青島神社
- **旅行代金**▶ およそ15万円(諸税込) 大人1人、ツインルーム(2人1室)利用時
- **募集人数**
30人程度(定員になり次第終了させていただきます)
- **申込み・問合せ**
戊辰会会長 鈴木和雄 ☎53-3230
市役所 まちづくり課 ☎43-3315

令和6年度仙北市公民大学 新規入学生募集

【問合せ】角館公民館(54)1110

仙北市公民大学は、生涯学習を通じて共に学び楽しく集い、喜びと生きがいを見出すとともに、地域社会の発展に寄与することを目的に開校されています。令和6年度の新規入学生を募集しますのでぜひ申し込みください。(在校生は提出不要です)

- **対象**▶ 仙北市民(年齢制限はありません)
- **募集期間**▶ 3月1日(金)～22日(金) 平日8時30分～17時まで
- **申込方法**▶ 各公民館窓口の申込書に必要事項を記入し提出してください。
- **その他**▶ 「入学の案内」などの資料は4月中旬に発送予定です。
- **問合せ**▶ 仙北市公民大学事務局(小野崎家・角館公民館内)

学科名	内容	主な学習場所	日時
郷土研究学科	郷土の歴史・文化について学ぶ	角館交流センター(予定)	毎月第2火曜日 13:30～15:00
園芸学科	園芸の楽しさを初歩から学ぶ(ダリア、菊花など)	豊心園(角館榊細工伝承館向かい)	毎月第1・3木曜日 午前
書道学科	書の基本から始め、創作まで学ぶ	小野崎家(角館公民館)	毎月第2・4水曜日 13:30～15:00
陶芸学科	陶芸の楽しさを初歩から学ぶ	角館東地区公民館	毎月第1・3火・金曜日 9:30～16:00

※複数の学科を選択することも可能です。また、場所や日時は変更することがあります。

完熟堆肥「仙北の底力」販売について

【問合せ】農業振興課(角館庁舎) ☎(43)2206

仙北市堆肥センター製造の完熟堆肥「仙北の底力」が販売中です。

また、仙北市堆肥センターでは、堆肥の配達や散布を承りますので活用ください。(配達には条件がありますのであらかじめ確認ください)

【問合せ】
仙北市農業振興課 ☎43-2206
仙北市堆肥センター ☎49-17251

価格表・成分は
こちら↓

令和6年6月1日採用

仙北市職員採用試験のお知らせ

【問合せ】総務課 職員係(田沢湖庁舎) ☎(43)1111

- **試験区分・受験資格**
① **保健師**▶ 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有し、民間企業などで保健師としての職歴が3年以上ある方
- ② **技能労務職**▶ 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、普通自動車運転免許を有し、過去5年間、自動車運転免許の停止・取消処分を受けていない方
- **採用人数**▶ 若干名
- **第1次試験**
○ **試験日**▶ 4月7日(日)
- **場所**▶ 仙北市役所田沢湖庁舎(仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地)
- **第2次試験**
○ **試験日**▶ 4月23日(火)
- **合格者の採用日**▶ 令和6年6月1日予定
- **申込方法**▶ パソコンやスマートフォンでのインターネット環境から「秋田県仙北市電子申請・届出サービス」にアクセスし、利用者登録と受験申込を行ってください。
<https://apply.e-tumo.jp/city-semboku-akita-u/offer/offerlist.html#display>
- **申込受付期限**▶ 3月22日(金)17時15分まで

秋田県仙北市電子
申請・届出サービス
↓

市立角館総合病院 会計年度任用職員を募集します

【問合せ】市立角館総合病院 総務管理課 ☎(54)2111

- **募集職種および人数**
○ **看護師または准看護師(フルタイム)**▶ 4人
- **看護師または准看護師(パートタイム)**▶ 1人
- **看護師または准看護師(パートタイム半日・週4日)**▶ 2人
- **看護補助(フルタイム)**▶ 2人
- ※募集の詳細は市役所または病院ホームページで求人票をご確認ください。
- **募集期限**▶ 3月8日(金)まで
- **申込方法**▶ 履歴書(任意様式)を募集期限までに市立角館総合病院総務管理課へ提出してください。郵送、持参の別は問いません。
- **選考方法**▶ 書類選考・面接

市立角館総合病院
ホームページ
↓

軽自動車税種別割は毎年4月1日現在の所有者に対して課税されます

【問合せ】税務課(田沢湖庁舎) ☎(43)11117

軽自動車税種別割が課税されている車両の確認をお願いします。譲渡や廃棄をして車両が手元にならなくなった場合、課税されたままになっているバイクや軽自動車などはありませんか？

軽自動車税種別割が課税された方は、軽自動車税種別割が課税された方にならなくなった方に軽自動車税種別割が課税され続けます。車両を廃棄した場合は、廃車の手続きを行わないと軽自動車税種別割が課税され続けます。名義変更や廃車などの届出先は、車種によって異なりますので、次の表を参考に手続きをお願いします。

車種	届出先
▶ 原動機付自転車 (125cc以下)	税務課、角館・西木市民センター、各出張所
▶ 特定小型原動機付自転車	《名義変更の場合》譲渡証明書など
▶ 小型特殊自動車 (農耕・その他)	《廃車の場合》廃車する車両のナンバープレート
▶ ミニカー	※ナンバープレートを紛失・破損などの理由により返納できない場合は、弁償金200円が必要です。
	【問合せ】 税務課 ☎43-1117

車種	届出先
▶ 四輪軽自動車	軽自動車検査協会秋田事務所 (秋田市寺内字三千刈463-3) ☎050-3816-1834
▶ 三輪軽自動車	大曲仙北地区自家用自動車協会 (大仙市大曲若葉町1-20) ☎0187-62-2371
▶ 軽二輪 (125cc超250cc以下)	東北運輸局秋田運輸支局登録部門 (秋田市泉字登木74-3) ☎050-5540-2012
▶ 二輪の小型自動車 (250cc超)	大曲仙北地区自家用自動車協会 (大仙市大曲若葉町1-20) ☎0187-62-2371
▶ 雪上車	

館藏品・寄託品展開催中！

【問合せ】平福記念美術館 ☎(54)38888

平福記念美術館所蔵作品および寄託品の中から厳選した日本画、油彩画、版画など約50点を展示しています。仙北市出身の郷土作家の作品や縁あって寄託いただいた作品の数々をぜひこの機会にご鑑賞ください。

- 会期 / 4月5日(金)まで
- 同時開催 / 常設展示 平福穂庵・百穂展(第1展示室)
- 開館時間 / 9時～16時30分(入館は16時まで)
- 休館日 / 毎週月曜日
- 入館料 / 一般500円(高校生以上) 中学生以下300円、仙北市民は無料

令和6年全国山火事予防運動の実施について

【問合せ】農林整備課(角館庁舎) ☎(43)2207

林野庁、消防庁主催で3月1日から3月7日まで(消防庁などが実施する春季全国火災予防運動と同一期間)の期間に、広く国民に山火事予防意識の啓発を図ることに、予防対策を強化し、森林の保全と地域の安全に資することを目的とし、全国山火事予防運動が実施されます。

強風時および乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
火入れを行う際は市町村長の許可を必ず受けること、あらかじめ必要な防火対策を講じること、たばこは、指定された場所での喫煙し、吸いながら必ず消すとともに、投げ捨てないこと
火遊びはしないこと、また、させないこと
◎統一標語「忘れない山の恵みと火の始末」

林野庁、消防庁主催で3月1日から3月7日まで(消防庁などが実施する春季全国火災予防運動と同一期間)の期間に、広く国民に山火事予防意識の啓発を図ることに、予防対策を強化し、森林の保全と地域の安全に資することを目的とし、全国山火事予防運動が実施されます。

火の始末に気をつけましょう。
山火事注意

おとぎ話の世界へ！

【問合せ】田沢湖図書館 ☎(43)1307

世界各地の民話を、生きもの同士の関わり合い方に着目して読み直す、絵本の展示です。

ワークシヨップ
おとぎ話と生きものに興味があれば、どなたでも参加できます。詳細は仙北市の図書館ホームページ「おしらせ」をご覧ください。



【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

市民バス(スマイルバス)の定期券・回数券販売場所など変更について

【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

現在、角館地域で運行している市民バス(スマイルバス)は、4月1日より運行事業者があきた角館「西宮家」からロイヤル交通株式会社へ変更となります。

○ワークシヨップ
おとぎ話と生きものに興味があれば、どなたでも参加できます。詳細は仙北市の図書館ホームページ「おしらせ」をご覧ください。

スマイルバス「中川線」の「よびのる角館」の統合について

【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

現在、JR角館駅と角館町西長野野田間を運行している市民バス(スマイルバス)「中川線」は、4月1日より、現在角館駅周辺で運行している「よびのる角館」の運行範囲を拡大し、従来の定時・定路線型のバス

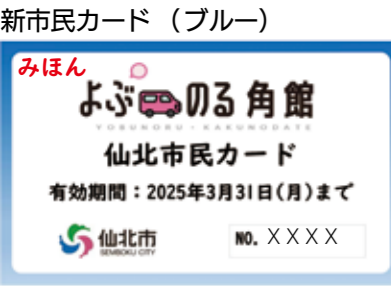
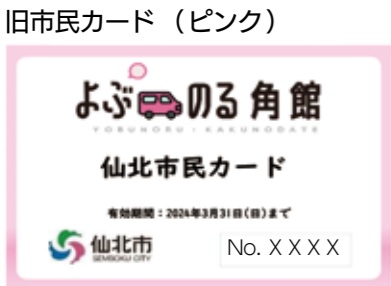
から予約型の乗合交通へと変更して運行します。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

「よびのる角館」の市民割引および仙北市民カード交付について

【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

現在、角館地域で運行中の「よびのる角館」については、ご利用料金が通常400円/回ですが、仙北市民の皆さまは市が発行する1年間有効の「よびのる角館 仙北市民カード」をご乗車の際に運転手に提示することで300円に割引されます。このカードは角館庁舎総合案内窓口で交付しています。来庁の際は、運

転免許証、マイナンバーカード、健康保険証、住民票など仙北市民であることが確認できる公的証明書を必ず持ってください。



令和6年度「家庭ごみ収集カレンダー」の配布について

【問合せ】市民生活課環境係(角館庁舎) ☎(43)33008

令和6年度の「家庭ごみ収集カレンダー」は、今月号の「広報せんぼく」と一緒に配布しています。

5年度と大きな違いはありませんが、年末年始や祝日の関係でいつもの月と収集する日が違う場合もありますので、6年度のカレンダーをご確認のうえ集積所へ出してください。

◎令和6年度のカレンダーは、広報誌発行日の関係でいつもの年より早く配布しています。使用するまで1か月ほど保管することになるため、現在ご使用のカレンダーの後ろへ事前に貼るなどして、なくさないようご注意ください。

※予備のカレンダーには限りがあります。在庫がなくなった場合は、ご自身でホームページから印刷するなどのご対応をお願いする場合があります。



◎角館地区の方で、燃やせるごみを出す曜日が、5年度のカレンダーと違うもの(違うグループ)が届いていましたら、お取り替えします。ごみ集積所はきれいに！
ごみ集積所は地域の方々が管理されています。利用する方々が気持ちよくごみ出しができるよう綺麗にしましょう。

▼ごみ出しは午前8時まで！
ごみの収集は午前8時から開始されます。収集するごみの種類や量によって、回収時刻が毎日同じとは限りませんので、集積所へは、決められた時間までに出してください。

市民生活課の混雑予想について

【問合せ】市民生活課市民係(角館庁舎) ☎(43)33007

市民生活課の窓口は、時期や時間帯によって大変込み合うことがあります。

特に3月中旬から4月上旬や休日明けの開庁日およびお昼の時間帯は込み合う傾向があります。来庁する際の参考にお役立てください。

また、混雑時にはお呼びするまでにお時間をいただきますので、時間に余裕をもってお越しください。なお、マイナンバーカードの申請特設窓口をご利用予定の方は、3月29日までとなりますので、お早めにご利用ください。



未知への冒険！ 佐藤成真

前回こちらのコラムを担当してから約1年が過ぎました。皆さまお久しぶりです、地域おこし協力隊の佐藤成真(ナリマサ)です。

最近、私は単調な日常から脱却し、新たな冒険に挑戦しています。冒険するには自分のコンファートゾーン(自身の能力が通用する場所、ストレス無く過ごせる精神状態のこと)を抜く必要があります。多くの学びと成長があります。

まず始めの冒険は「商談会」。ビジネスのプロセスを学び、自分のスキルを試す場でもありました。どんなに準備していても、いざ始めると緊張するものです。隙を見て、仙北市のアピールポイントを織り交ぜながら相手にアプローチ！まさに商談の舞台は緊張感と笑いが交錯する、スリリングな冒険だったのです。

次の冒険は「研修」。何と言っても、新しい知識に飢えていた私は、予定が空いていれば積極的に研修を受けに行きました。正直なところ、研修で学べることは今の時代、ネットで自分で調べれば大体出てきます。しかし、



東京で行われた商談会に参加した際の好物のハンバーガーを食べている様子。

研修の醍醐味は新しい人との交流にあると思います。いつもとは違う空間で普段は会わない人たちに喋りかけるのは少しだけ勇気が要りますが、勇気を出しただけの価値はある冒険です。そして時には「農家のお手伝い」という冒険が舞い込んできました。生まれてこの方ずっと田舎で暮らしていましたが、農業とは縁遠い育ちの私が畑に立つのはまさに未知なる冒険。しかし、農家の方に教えられるがまま、畑での作業に挑戦。一生懸命に土に埋まったニンニクを掘り起こした時は、まるで勇者の剣を岩から引いたこと、また、冒険者になった気分でした。地域おこし協力隊の活動で気付いたこと。それは、人生は予測不可能で、思いがけない冒険が随所に潜んでいるということです。商談会での緊張や研修での勇気、さらには農家さんとの挑戦。どれも自分のコンファートゾーンの外側にある世界ではありますが、慣れない世界に出てこそ得られるものもあると思います。

『市民会館の活用を考えてみたらこんなことをやってみよう』と思った件』eスポーツ大会参加者募集

【問合せ】仙北市民会館 ☎(43)3143

3月20日(水・祝)に開催される『市民会館の活用を考えてみたらこんなことをやってみよう』と思った件』内のイベント、STREET FIGHTERS 大会および「プロジェクトセカイ カラフルステージ feat.初音ミク 大会」の参加者を募集します。

ルールなど、詳細は市民会館事務室もしくは仙北市ホームページからご確認ください。昔、ストリートファイターが好きだった皆さま、今一度あの頃の気持ちを出してみませんか？幅広い世代の方々の参加をお待ちしています。

ロビーコンサート開催のお知らせ

【問合せ】仙北市民会館 ☎(43)3143

大仙市出身のシンガー・ソングライター。キーボードを担いで、様々な主人公の物語を歌い紡ぐ吟遊詩人のステージを、市民会館でぜひお楽しみください。整理券は3月1日より各市民センターおよび田沢湖図書館にて配布します。

●日時／3月20日(水・祝) 13時30分～15時(13時開場)
●場所／仙北市民会館



●出演／貴谷明日香氏
●入場料／無料
※事前配布の整理券が必要です。

会計年度任用職員を募集します

【問合せ】保健課 ☎(43)2252

- 業務内容・募集人数／事務補助(住民健(検)診用の物品袋詰、ラベル貼り作業など)▼若干名
- 雇用期間／4月15日(月)～26日(金)
- ※土・日・曜日はお休み
- 勤務時間／9時～17時(休憩1時間)

- 申込方法／ハローワークからの紹介状と履歴書を3月29日(金)17時まで保健課(角館庁舎)へ持参してください(郵送可)。
- 選考方法／面接
- ※面接日は後日お知らせします。

皆さんとの出会いはこの5年間で得た一番の財産です。市内で声をかけてくれる方がいたり、顔見知りが増え少しずつ地域に溶け込んで、いつの間にか仙北市は私のアナザースカイと感じます。仕事上でも私がここにいる意義を感じる挑戦もいくつかさせていただきました。4年前から台湾の学校との交流を企画実施させていただいており、今年は各学校の担当教諭の方と一緒に市内小中高校計7校、293人の生徒が台湾と交流し、国際感覚を持つ次世代の育成に少しながら尽力

できたと思っています。また、仙北市国際交流協会の事務局として、3年連続台湾関連のイベントの企画立案を担当し、貴重な体験をさせていただきました。「別れがまた新しい出会いにつながる」。5年前に台湾から仙北市へ飛び立った時のように、一歩踏み出す勇気をもって新しいことへ挑戦します。4月からは現時点ではまだ具体的にははっきりしていませんが、市内に住み続け大学院進学や起業など考えていて、国際交流や教育文化分野において仙北市をはじめ東北の役に立ちたいです。引き続き、温かい応援のほどよろしく願いいたします！最後はこの言葉で皆さんとお別れします。へばな！



↑台湾制作～仙北市短編映画祭～国際交流員発表会の様子。



→昨年12月、両親が台湾と秋田を結ぶ直行便のツアーに参加し、角館で再会しました。

みんなのつばやき



第24回

ありがとうございました！

どうも仙北市国際交流員の黄敏です。私のコラムも第24回を迎えました。第1回は2020年3月16日号、ちょうど4年前になります。そして実は今回が最終回のコラムにもなります。私は3月末をもって市役所を離れることになりました。

5年前の着任時に所属していた「国際交流推進室」、および現在所属している「交流デザイン課」をはじめ、市役所職員の皆さまには大変お世話になりました。赴任当時、市内に知人や親族がいない私に対して、家族のように温かく迎え入れてくれてありがとうございました。